

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	災害廃棄物処理に向けた人材育成システムを支える情報基盤の開発・高度化業務	
契約締結日	令和1年10月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	(公財)廃棄物・3R研究財団	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年8月30日
	提案書等〆切	令和1年9月20日
	開札	令和1年10月15日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度資源・エネルギー統合施策評価モデル構築及び低炭素効果評価ツール改良支援業務	
契約締結日	令和1年10月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年9月3日
	提案書等不切	令和1年9月27日
	開札	令和1年10月11日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつれ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度福島県震災被災地とその周辺で採集された昆虫類等のソーティング・同定業務	
契約締結日	令和1年11月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)地域環境計画	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年10月24日
	提案書等不切	令和1年11月21日
	開札	令和1年11月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつれ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度廃棄物の地域熱利用高度化に資する評価モデル構築業務	
契約締結日	令和1年10月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	JFEテクノロジーサーチ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年8月20日
	提案書等〆切	令和1年9月9日
	開札	令和1年10月1日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつれ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度地方自治体及び民間企業等におけるSDGs指標の定量評価及び将来推計業務	
契約締結日	令和1年10月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)イー・コンサル	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年8月30日
	提案書等〆切	令和1年9月20日
	開札	令和1年10月15日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度汎用型地域エネルギーマネジメントシステム設計に資する将来需要推定システムと地域最適化エネルギーシステムに関する検討・開発業務	
契約締結日	令和1年10月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本環境技研(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年9月3日
	提案書等〆切	令和1年9月27日
	開札	令和1年10月11日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度汎用型地域エネルギーマネジメントシステム設計に資する地域エネルギー複合イノベーション技術開発関連業務	
契約締結日	令和1年10月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	京葉プラントエンジニアリング(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年9月3日
	提案書等〆切	令和1年9月27日
	開札	令和1年10月11日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度室内製品に含まれる樹脂添加剤の室内ダストへの移行試験業務	
契約締結日	令和1年11月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)化学物質評価研究機構	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年10月23日
	提案書等〆切	令和1年11月12日
	開札	令和1年11月18日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	「環境展望台」用サーバ(平成27年度更新分)保守業務	
契約締結日	令和1年12月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	日鉄ソリューションズ株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年11月15日
	提案書等不切	令和1年12月6日
	開札	令和1年12月13日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に進めつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度走査式モビリティパーティクルサイザー 一式 賃貸借	
契約締結日	令和1年12月23日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京ダイレック(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年11月26日
	提案書等不切	令和1年12月16日
	開札	令和1年12月23日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつれ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	「環境展望台」用サーバ更新 1式	
契約締結日	令和2年1月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	日鉄ソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年12月3日
	提案書等不切	令和1年12月23日
	開札	令和2年1月8日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。